



報道機関各位

**宮崎県日南大島でソフトコーラルの新種発見。
—宮崎県にゆかりの神様にちなみコノハナウミアザミと命名—**

ポイント

- 宮崎県日南大島で、ソフトコーラルのウミアザミ属の新種を発見。
- 宮崎県日南大島の固有種である可能性が高く、その見た目の美しさから、宮崎県にゆかりのある神様コノハナヤクヤヒメにちなみ、その新種にコノハナウミアザミと命名。

【概要】

宮崎大学大学院農学工学総合研究科の古井戸 樹博士課程学生(黒潮生物研究所所属)、同大学農学部の深見裕伸教授、産業技術総合研究所海洋環境地質研究グループの今原幸光客員研究員の研究グループは、宮崎県日南市の日南大島に生息するソフトコーラルを採集し、分子系統学および形態分類学的な調査を行いました。その結果、そのソフトコーラルはウミアザミ属 *Xenia* の新種であることが判明しました。

この新種は、体の骨片が他のウミアザミ属の種とは大きく異なる特徴を持っており、宮崎県日南大島に固有の種である可能性が高いです。さらに、見た目の美しさから、宮崎県にゆかりのある神様であるコノハナヤクヤヒメにちなみ、この新種を *Xenia konohana* として記載し、コノハナウミアザミと命名しました。

【背景】

宮崎県日南市日南大島周辺の海域は、造礁性イシサンゴ類(硬い骨格を持つ)に加え、非常に多くのソフトコーラル(硬い骨格を持たない代わりに、1 mm以下の微小な骨片を多数持つ)も生息しています。特に、ソフトコーラルの仲間であるウミアザミ科が多く生息しており、大群落を形成しています。これまでの研究では、日南大島は、世界で4番目にウミアザミ科の種の多様性が高く、日本で最も種多様性が高い場所であることがわかっています。

しかも、この日南大島のウミアザミ科に含まれるウミアザミ属には、まだ名前がついていない種も多くみられることも分かってきました。そこで、古井戸 樹博士課程学生が中心となり、ウミアザミ属の種の実態を解明するため、分子系統学的解析と電子顕微鏡を用いた詳細な形態観察を行いました。

【成果】

研究の結果、本研究グループはウミアザミ属の新種(図1)を記載するに至りました。この種は分子系統学的にウミアザミ属に含まれ、形態的にはウミアザミ属全般に特徴的な扁平な楕円状の骨片に加えて、特殊な細い紡錘形の骨片を持っていました(図2)。このような特殊な骨片を持っている種は、これまで世界中から発見されていませんでした。また、この種は日南大島ではよく見られる種である一方で、我々が調べた限り、他の地域では見つかりませんでした。そのため、この新種は宮崎県の日南大島周辺の固有種である可能性が高いと考えられます。また、生きているときは、白~薄い青い色味をしており、非常に綺麗に見えます。そこで、宮崎県にゆかりのある神様であるコノハナヤクヤヒメにちなみ、この新種を *Xenia konohana* として記載し、コノハナウミアザミと命名しました。

【展望】

今回の研究成果は、宮崎県の日南大島周辺海域のソフトコーラルの種多様性がさらに高いことを証明するものでした。しかも、まだ名前がついていない種も複数いることが分かっているため、今後、さらに新種として報告されるものが増加すると想定されます。また、日南大島が、ソフトコーラルの種多様性の高さだけでなく、固有種の宝庫である可能性も高まり、今後の環境保全を考えていく上でも重要な発見であると言えます。

本研究成果は、2022年2月3日に国際学術雑誌「Zookeys」のオンライン版で公開されました。

<https://doi.org/10.3897/zookeys.1085.77924>



図1. コノハナウミアザミ *Xenia konohana*。
中心のものを含め、写真にうつっているソフトコーラルの全てがこの種。
宮崎県日南市日南大島周辺で撮影。水深 5 m

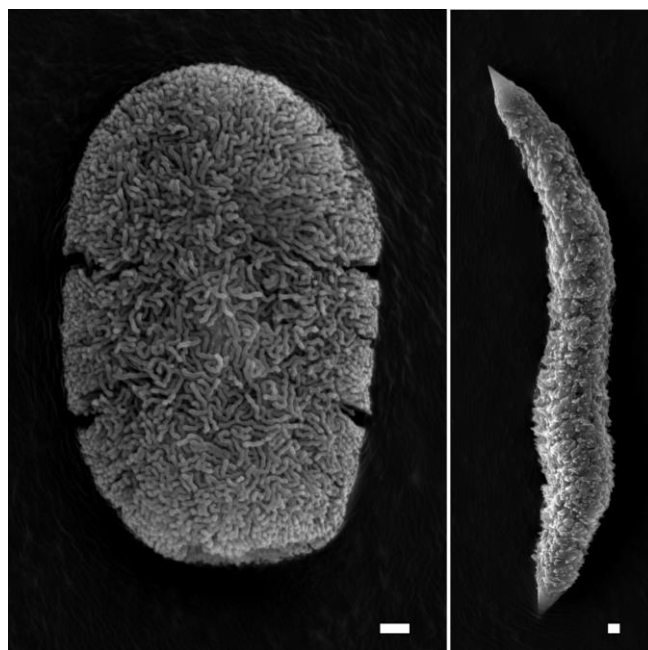


図2. コノハナウミアザミ *Xenia konohana* の2種の骨片の電子顕微鏡写真。
左がウミアザミ属全般に見られる扁平な楕円状の骨片、右がコノハナウミアザミに特異的な紡錘形の骨片。
スケールは 1 μ m

【論文情報】

Koido T, Imahara Y, Fukami H (2022) *Xenia konohana* sp. nov. (Cnidaria, Octocorallia, Alcyonacea), a new soft coral species in the family Xeniidae from Miyazaki, Japan. ZooKeys 1085: 29–49.

<https://doi.org/10.3897/zookeys.1085.77924>

【取材に関する問合せ先】

国立大学法人 宮崎大学 企画総務部総務広報課

TEL: 0985-58-7114 e-mail: kouhou@of.miyazaki-u.ac.jp

公益財団法人黒潮生物研究所 所長 目崎拓真

〒788-0333 高知県幡多郡大月町西泊 560 番イ

TEL: 0880-62-7077 e-mail: mezaki@kuroshio.or.jp

【研究に関する問合せ先】

国立大学法人 宮崎大学 農学部海洋生物環境学科 教授 深見裕伸

TEL: 0985-58-7221 e-mail: hirofukami@cc.miyazaki-u.ac.jp

公益財団法人黒潮生物研究所 研究員 古井戸 樹

TEL: 090-1848-7140 e-mail: t.koido@kuroshio.or.jp

国立産業技術総合研究所海洋環境地質研究グループおよび

公益財団法人黒潮生物研究所 客員研究員 今原幸光

TEL: 090-8982-5230 e-mail: imaharay@k.email.ne.jp